

⑤ リハビリテーション総合実施計画評価料の見直し

第１ 基本的な考え方

リハビリテーションに係る書類の簡素化の観点から、リハビリテーション総合実施計画評価料の評価等を見直す。

第２ 具体的な内容

- リハビリテーションに係る複数の計画書の様式を統一し、リハビリテーション総合実施計画料の評価を見直す。

改 定 案	現 行
【リハビリテーション総合実施計画評価料】 [算定要件] 1 リハビリテーション総合実施計画評価料 1 イ 初回の場合 ●●点 ロ 2回目以降の場合 ●●点 2 リハビリテーション総合実施計画評価料 2 イ 初回の場合 ●●点 ロ 2回目以降の場合 ●●点	【リハビリテーション総合実施計画評価料】 [算定要件] 1 リハビリテーション総合実施計画評価料 1 <u>300点</u> (新設) (新設) 2 リハビリテーション総合実施計画評価料 2 <u>240点</u> (新設) (新設)

- 脳血管疾患等リハビリテーション料、廃用症候群リハビリテーション料及び運動器リハビリテーション料において、介護保険によるサービスの利用が必要と思われる者に対する目標設定等支援・管理料等を廃止する。

改 定 案	現 行
【目標設定等・支援管理料】 [算定要件] (削除)	【目標設定等・支援管理料】 [算定要件] <u>H003-4 目標設定等支援・管理料</u> 1 初回の場合 <u>250点</u> 2 2回目以降の場合 <u>100点</u>

	<u>注 区分番号H001に掲げる脳血管疾患等リハビリテーション料、区分番号H001-2に掲げる廃用症候群リハビリテーション料又は区分番号H002に掲げる運動器リハビリテーション料を算定すべきリハビリテーションを実施している要介護被保険者等である患者に対し、必要な指導等を行った場合に、3月に1回に限り算定する。</u>
--	--

3. 目標設定等支援・管理料を算定していない者に対する減算規定を廃止する。

改 定 案	現 行
【脳血管疾患等リハビリテーション料】 [算定要件] (削除)	【脳血管疾患等リハビリテーション料】 [算定要件] <u>7 注1本文に規定する別に厚生労働大臣が定める患者（要介護被保険者等に限る。）に対し、それぞれ発症、手術若しくは急性増悪又は最初に診断された日から60日を経過した後に、引き続きリハビリテーションを実施する場合において、過去3月以内にH003-4に掲げる目標設定等支援・管理料を算定していない場合には、所定点数の100分の90に相当する点数により算定する。</u>

※ 廃用症候群リハビリテーション料及び運動器リハビリテーション料についても同様。